

連携・協働の力・タ・チ

令和2年12月7日発行 福島県教育庁会津教育事務所



たくさんの御参加ありがとうございました！

「地域連携担当教職員等研修会」

令和2年11月26日（木）に、やないづふれあい館を会場に開催した「令和2年度地域連携担当教職員等研修会」のようすを紹介します。約60名の先生方等に御参加いただきました。

《講義》 「これからの学校と地域「協働」と「体験」から生まれる学び ～道なき未知へ 地域連携担当教職員の役割～」

会津教育事務所 主任社会教育主事 菅家 篤



〈参加者の感想から〉

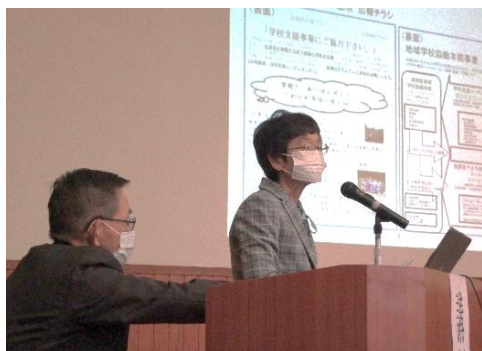
★自分は「ナンノタメニ」地域連携を担当しているのか、再考する機会となりました。まずは小さな一歩を踏み出せるように精進いたします。
(小学校 教諭)

★地域と共にある学校を目指すために、義務でやるのではなく楽しみながら実践していくことの大切さを改めて感じました。閉ざされた学校スタイルを変えていくために、地域連携担当教職員として、リーダーシップを発揮していきたいと思えます。

(中学校 教諭)

《講話》 「子どもの学びと成長を支え、郷土愛を育む地域学校協働活動 ～学校と地域をつなぐコーディネート～」

湊地区地域学校協働活動本部事務局 湊公民館長 上野 栄一 氏
湊地区地域学校協働活動コーディネーター 横倉 英子 氏



〈参加者の感想から〉

★具体的な取組の紹介があり今後の参考になるものでした。本校でも来年度の教育課程編成を行うにあたり、公民館との協働関係を構築していきたいと思えます。

(小学校 教頭)

★学校とコーディネーターの具体的なつながり方について説明があり、本校に置き換えたイメージをするにあたり、参考になった。

(特別支援学校 教諭)

《実践発表》 「オリジナル菓子の開発 ～地元企業との連携・協働～」

喜多方市立第一小学校 教諭 伊藤 大 氏



〈参加者の感想から〉

★子どもたちが本気で学ぶ姿に感動しました。子どもたちの力のすごさを改めて感じました。かかわる全員が楽しむことも大切だと感じました。
(小学校 教諭)

★喜一小のキャリア教育の取組、大変参考になりました。自校の課題である「夢がない」、「自己肯定感が低い」を解決していくためにも、地域の方々と連携しながら体験活動を取り入れていきたいと思えました。
(小学校 教頭)



〈参加者の感想から〉

★小規模校ならではの課題をあげつつも解決に向けて取り組まれている西会津高校から、新たな視点をいただけた気がします。何か「特別なこと」をしなければならない、ではなく生徒の内から出てくるものを活かして取り組めていけたらと思います。
(高等学校 教諭)

★先生方の仲の良さが伝わりました。先生方も楽しみながら取り組むことが、生徒にも伝わるのだと思います。

(中学校 教諭)

熱心に聴講される参加者の皆さん



「もっとできることがあると感じた」

「来年、何をやるうかワクワクしている」

～研修会全体を通しての参加者の感想等～

- ★ 大変参考になる講義、講話、実践発表でした。今まで、地域連携担当教職員として足踏みしていた活動を後押ししていただけた機会となりました。(小学校 教諭)
- ★ 大変魅力的な取組がたくさん紹介され、有意義な研修となりました。小学校の外国語科、情報教育の推進など、やらなければならないことが多くあるが、そんな時こそ地域の力を借りることが必要であると、改めて感じさせられました。(小学校 教頭)
- ★ 本校は、学校田や地域のボランティアなど、既に地域と連携していると思っていたが、今日の実践を見させていただき、もっとできることがあると感じました。来年、何をやるうか、ワクワクしています。(中学校 教諭)
- ★ 役割や考え方、連携の仕方などを学ぶことができる研修会は非常に勉強になりました。地域連携担当が情報共有できる場や地域コーディネーターなど、地域の方々との情報共有や意見交換ができるといいのかなと思いました。(高等学校 教諭)

御礼 ～皆様のおかげで有意義な研修会となりました！～

本研修会は6月に開催の予定でしたが、コロナ禍の影響により、11月に延期となりました。悉皆研修でないにもかかわらず、また、学期末に差し掛かる時期に、大勢の皆様にご参加いただき盛会となりました。また、講話や実践発表をいただいた講師の皆様には、御多用の中、素晴らしいお取組を御紹介いただき本当にありがとうございました。参加された皆様からお寄せいただいた御意見・御感想を十分に踏まえ、今後よりよい研修会となるよう努めてまいります。